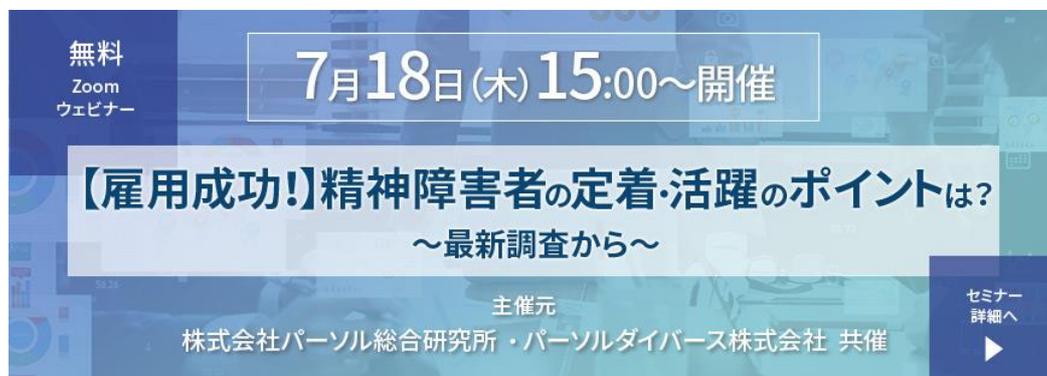


2024年6月18日
パーソルダイバース株式会社

法人企業向け精神障害者雇用オンラインセミナー 「雇用成功！精神障害者の定着・活躍のポイントは？ ～最新調査から～」 7月18日（木）15:00～開催

精神障害者雇用における現場マネジメント最新調査から、雇用定着・活躍のポイントを解説

総合人材サービスのパーソルグループ傘下で障害者雇用支援事業を手掛けるパーソルダイバース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渡部 広和 以下パーソルダイバース）は、障害者雇用に取り組む企業担当者に向けて、精神障害者雇用における課題や雇用定着・活躍に向けたポイントを解説するオンラインセミナーを、株式会社パーソル総合研究所（本社：東京都港区、代表取締役社長：萱野博行 以下パーソル総研）との共催で実施いたします。



<https://2b.persol-diverse.co.jp/seminar/cosponsored/prc/20240718/PRTIMES>

■急増する精神障害者雇用。現場マネジメントの最新調査から、定着・活躍課題解決のヒントを紹介

近年、法定雇用率の上昇とともに企業の障害者雇用が進む中、精神障害者の雇用が急速に増加しています。厚生労働省によると、精神障害者の就職件数は過去10年で急増し、民間企業ではたらく精神障害者は前年比18.7%増の130,298.0人と最も高い伸び率を記録しています。（※1）

パーソル総研の調査によると、精神障害者雇用は他の障害者より採用選考時の見極めや勤怠安定、現場理解における課題感が強く表れており、個々人で異なる障害特性の把握や適切な配慮提供が難しい様子が伺えます。一方で、採用時のマッチング強化や雇用ルールの明文化、現場支援などの雇用施策が定着・活躍度を向上させることや、雇用ノウハウの蓄積によって就労可能性や能力への誤解が減り、ポジティブなイメージが高まることなどが分かっています。（※2）

パーソルダイバースは、パーソルグループ特例子会社として1,200名超の精神障害のある社員を雇用しています。業務の標準化や強みを見極めた人材育成、定着支援など独自の取り組みによって定着・活躍を実現しています。また、自社で培ってきた雇用ノウハウをもとに、企業の障害者雇用におけるあらゆるフェーズでご支援を行っています（※3）。本セミナーでは人・組織に対する調査分析・コンサルティングに精通したパーソル総合研究所とともに、最新の調査結果を基にした企業における精神障害者雇用の現状や課題を解説するとともに、いち戦力として長期的な定着・活躍を促進するためのポイントを、他社事例を踏まえて紹介いたします。

※1: 厚生労働省「令和5年 障害者雇用状況の集計結果」

<<https://www.mhlw.go.jp/content/11704000/001180701.pdf>>

※2: パーソル総合研究所「精神障害者雇用の現場マネジメントについての定量調査」（2023年7月発表）

<<https://rc.persol-group.co.jp/news/202307101000.html>>

※3: パーソルダイバース 法人向け障害者雇用ソリューションについて <<https://persol-diverse.co.jp/solution/>>

<セミナー概要>

主催 (共催)	パーソルダイバース株式会社 株式会社パーソル総合研究所
日時	2024年7月18日(木) 15:00
対象	法人企業の障害者雇用担当者
会場	Web会議システム Zoomミーティング
費用	無料
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第1章：はじめに～障害者雇用の現状～ ・第2章：精神障害者の配属現場の課題 ・第3章：精神障害者の配属現場の課題の解決策 ・第4章：定着・活躍事例紹介 ・第5章：まとめ～受入れ成功による周囲への波及効果～ ・第6章：質疑応答
講師	<p>■パーソルダイバース株式会社 人材ソリューション統括本部 人材ソリューション本部 コンサルティング事業部 マネジャー 臨床心理士 公認心理師 田村 一明 臨床心理士として心療内科クリニックにてカウンセリングやリワーク支援に携わる。当社入社後は障害のある方の就労専門相談員として従事。現在は、その経験を活かし、障害者雇用促進を考えている民間企業向けに、採用の為の受入準備、採用、雇用後のマネジメントまでを、現場に根差した方法論で幅広くご支援している。</p> <p>■株式会社パーソル総合研究所 シンクタンク本部 研究員 産業カウンセラー 金本 麻里 総合コンサルティングファームに勤務後、人・組織に対する興味・関心から、人事サービス提供会社に転職。適性検査やストレスチェックの開発・分析報告業務に従事。調査・研究活動を通じて、人・組織に関する社会課題解決の一翼を担いたいと考え、2020年1月より現職。</p>
申込	以下セミナーページよりお申し込みください https://2b.persol-diverse.co.jp/seminar/cosponsored/prc/20240718/PRTIMES

■パーソルダイバース株式会社について<<https://persol-diverse.co.jp/>>

パーソルグループの特例子会社として、「障害者雇用を成功させる。そして、その先へ。」をミッションに、障害者の多様なはたらき方とはたらく可能性の創出に取り組んでいます。グループ内外の企業や地域と連携した多様な業務受託サービスを展開するほか、国内最大級の求人・登録者数を持つ障害者のための転職・就職支援サービス「dodaチャレンジ」、就労移行支援事業所「ミラトレ」「Neuro Dive」の運営や、企業の雇用課題を支援する「障害者の人材紹介」「障害者雇用コンサルティング」などのサービスを提供しています。

■株式会社パーソル総合研究所について<<https://rc.persol-group.co.jp/>>

パーソル総合研究所は、パーソルグループのシンクタンク・コンサルティングファームとして、調査・研究、組織人事コンサルティング、人材開発・教育支援などを行っています。経営・人事の課題解決に資するよう、データに基づいた実証的な提言・ソリューションを提供し、人と組織の成長をサポートしています。

■ 「PERSOL (パーソル)」について <<https://www.persol-group.co.jp/>>

パーソルグループは、「“はたらくWell-being”創造カンパニー」として、2030年には「人の可能性を広げることで、100万人のより良い“はたらく機会”を創出する」ことを目指しています。

さまざまな事業・サービスを通じて、はたらく人々の多様なニーズに応え、可能性を広げることで、世界中の誰もが「はたらいて、笑おう。」を実感できる社会を創造します。

本リリースに関するお問い合わせ先

パーソルダイバーズ株式会社 広報担当

MAIL : inquiry@persol.co.jp
